小田原市学校教育振興基本計画の改定について

1 改定の背景と目的

本市では、平成25年3月に、平成25年度からの5か年を計画期間とする「小田 原市学校教育振興基本計画」を策定しました。

平成29年度をもって本計画が最終年度となるため、この計画期間中の社会情勢や 法令等の変化、平成28年3月に策定された本市の教育の根本方針である「小田原市 教育大綱」等を踏まえ、現行の計画を継承しつつ、平成30年度からの5年間の計画 として改定するものです。

2 小田原市学校教育振興基本計画の改定概要

- (1) 小田原市教育大綱に掲げる基本目標を本計画の基本目標とするとともに、小田原市教育大綱の重点方針に基づき体系を整理しました。
- (2) 小田原市が目指す子ども像を「未来を創るたくましい子ども」としました。
- (3)「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)」の制定や、学習指導要領の改訂など、社会的背景の変化を捉えて、施策を位置付けました。
- (4) 進行管理のために用いる指標は、小田原市の目指す子ども像で重視する5つの 側面の伸長と、おだわらっ子の約束の取組状況を把握することを念頭に、全国学力・学習状況調査、全国体力・運動能力・運動習慣等調査の設問から設定しました。

3 計画改定の経過

平成29年 6月29日 (木)・7月28日 (金) 教育委員会事務の点検・評価 7月13日 (木) ~11月6日 (月) 第1~4回有識者会議

10月26日(木)総合教育会議

11月27日(月)教育委員会定例会(素案の協議)

4 小田原市学校教育振興基本計画策定有識者会議名簿

区分	氏 名	所属等
学識経験者	重松 克也	横浜国立大学教育学部 学校教育課程
		社会科教育教授
	笠原 陽子	玉川大学大学院教授
	望月 國男	秦野市教育委員 (教育長職務代理者)
市民	綿引 いずみ	公募市民
教育委員会	栢沼 行雄	小田原市教育長 (座長)
	和田 重宏	教育委員 (教育長職務代理者)
	萩原 美由紀	教育委員
	吉田 眞理	教育委員
	森本 浩司	教育委員
学校関係者	穗坂 明範	小学校長会長
	岩崎 由美子	中学校長会長
	鈴木 晶子	幼稚園長会長

5 策定年月

平成30年3月予定

6 その他

3ページの「社会状況の変化」での平成34年度児童生徒数(推計)は、策定時には平成30年2月1日付の推計値に修正します。